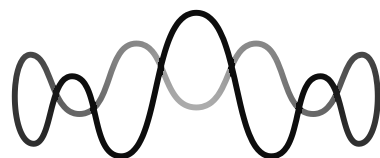


RA-3□50△ / RA-3□70△


PARAMOUNT BED

保証書付



Active Sleep BED

OWNERS MANUAL



※イラストは別売のマットレス、ピローを載せています。

パラマウントベッド株式会社

7F13086100A1



本書の見かた

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています

- 本製品を正しく安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に本書を必ずお読みください。
- 本書はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、本書の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。
特別なものを除き本書では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。
- このベッドは日本国内専用です。海外では電源電圧が異なるため使用できません。

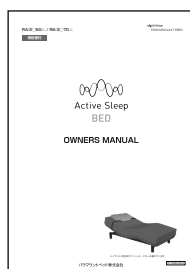
本書に記載されているマークについて

 Note	特に重要な内容や間違いやすい内容、注意点などを記載していることを示しています。
	参照していただきたいページを示しています。
	ベッドの方向（頭側）を示しています。
	ベッドの方向（足側）を示しています。

同梱されている説明書

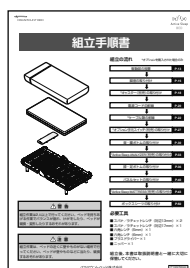
本製品には、「OWNERS MANUAL（取扱説明書）」と「組立手順書」の2冊が同梱されています。

● OWNERS MANUAL（取扱説明書）



- 本製品の特徴
- 使用前の確認と準備
- こんなときは
- 困ったときは
- オプション／マットレス
- アフターサービス
- 保証書

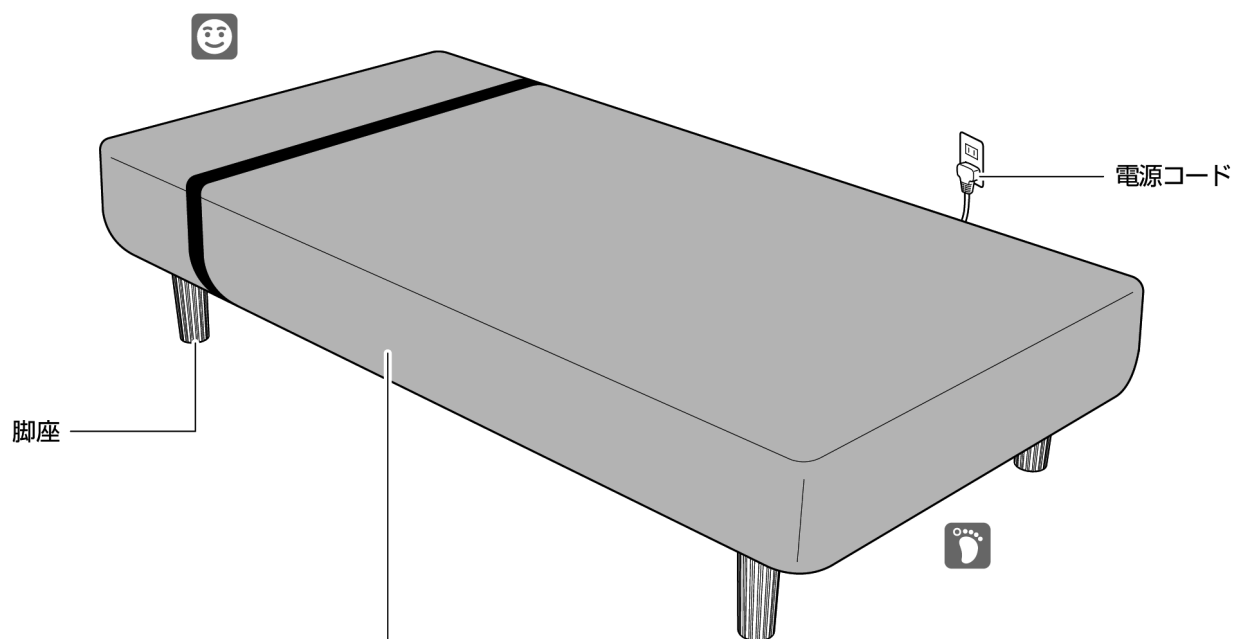
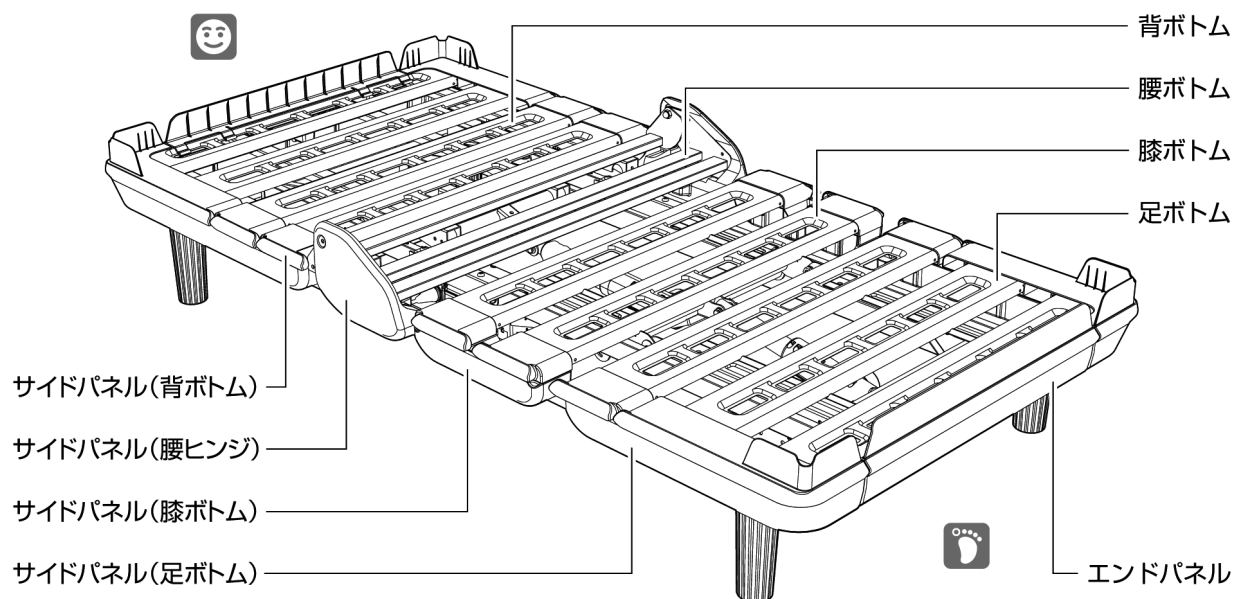
● 組立手順書



- 使用前の確認と準備
- 各部の名称
- 梱包部品
- 組立
- 組立後の点検
- 分解・保管
- アフターサービス

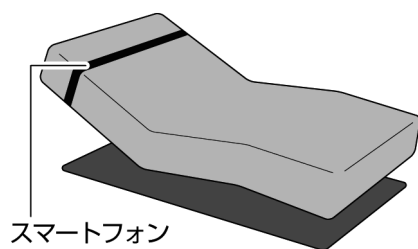
本製品の特長.....	2	困ったときは	21
各部の名称	2	停電・故障時の操作	21
こんなことができます	3	手動による操作.....	21
ベッドポジションを自在にコントロール....	3	スマートハンドル（別売）による操作.....	24
Active Sleep ANALYZER（別売）との連携..	5	故障かな？と思ったら.....	26
ラクリアモーションについて.....	8	オプション／マットレス.....	28
腰ボトムのヒンジについて	9	オプション／マットレス	28
ボックスシートについて	10	オプション適合表	28
使用前の確認と準備	12	マットレス適合表	29
安全・安心のために	12	仕様.....	30
使用条件	12	仕様	30
ベッド操作・使用时	13	製品寸法.....	30
電装品について	14	ベッド本体	31
点検・修理について	15	電装品	32
設置上の注意.....	16	アフターサービス	33
ゆかへの荷重について	17	アフターサービスについて.....	33
周辺スペースの確認.....	17	お問い合わせ先	34
こんなときは.....	18		
定期点検と日常のお手入れ	18		
定期点検	18		
日常のお手入れ	18		
長期保管と移動（移設）	20		
長期保管	20		
移動（移設）	20		

各部の名称



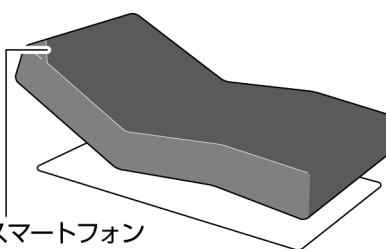
ボックスシート

コットンスムーズニット



スマートフォン
収納ポケット

キルトジャガードニット



スマートフォン
収納ポケット

こんなことができます

この製品は、ご家庭でのライフスタイルにあわせて多目的にご利用いただくために作られたベッドです。

ベッドポジションを自在にコントロール

この製品は、以下の方法で背や膝の位置、ベッドの傾斜を調節することができます。

- スマートフォンでの操作

Active Sleep ANALYZER（別売）と組み合わせることで、スマートフォンによる操作や設定などができるようになります。詳細な取り扱いは、Active Sleep ANALYZER（別売）の取扱説明書または Active Sleep App の FAQ をご覧ください。

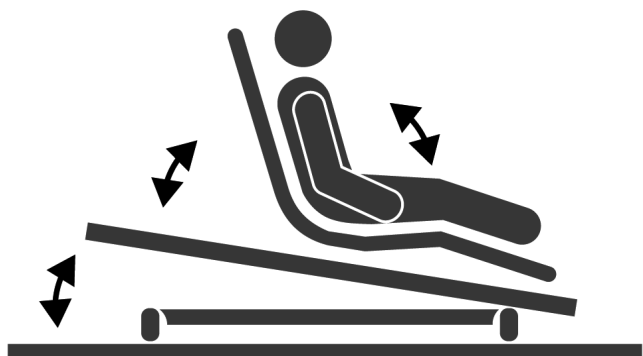
- 手元スイッチでの操作

手元スイッチ（別売）をベッドに取り付けることで、手元スイッチでベッドを操作することができます。詳細な取り扱いは、手元スイッチ（別売）の取扱説明書をご覧ください。

ラクリアーション

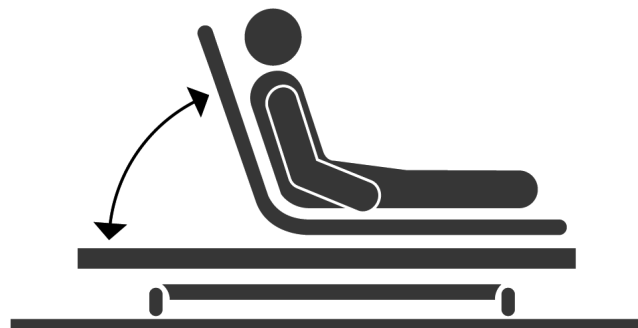
背を水平から 75°（ベッドの傾斜とあわせて）まで無段階に動かせる。その際、背の動きと連動して膝・ベッド傾斜も自動で動く。

📖 ラクリアーションについて(P.8)



背あげ

背を水平から 65°まで無段階に動かせる。



膝あげ

膝を水平から 30°まで無段階に動かせる。



傾斜

ベッドを水平から 10°まで無段階に動かせる。



Note

ベッド操作のロック（操作禁止）の設定

誤操作を未然に防ぐために、ベッド操作をロック（操作禁止）できます。ベッド操作をロック（操作禁止）したい場合は、下記をご覧ください。

- スマートフォン：Active Sleep App の FAQ
- 手元スイッチ（別売）：手元スイッチの取扱説明書

Active Sleep ANALYZER（別売）との連携

Active Sleep ANALYZER（別売）と組み合わせることで、眠りの自動運転や眠りの状態を採点することができます。

※ Active Sleep ANALYZER（別売）との連携でできる機能や設定には、専用アプリケーション（Active Sleep App）が必要となります。詳細については、Active Sleep ANALYZER の取扱説明書をご覧ください。

睡眠データの分析・表示

測定したデータを元に睡眠情報を分析し、睡眠スコアとアドバイス表示を行います。

※ データの閲覧には、インターネット接続が必要となります。

眠りの自動運転

● 入眠の自動運転

入眠姿勢で就寝した後、寝返りしやすいように睡眠を検知してからベッドがゆっくりさげ方向に動きます。睡眠中の姿勢はフラットな状態だけでなく、お好みの姿勢にも設定できます。

● 起床の自動運転

設定した起床時刻に応じて、目覚めるタイミングでベッドの背が自動であがり、起床を促します。自動背あげは、角度を変更できます。スヌーズ機能も併せて使うと、起床を促すために最大 5 回の背あげと背下げを繰り返します。

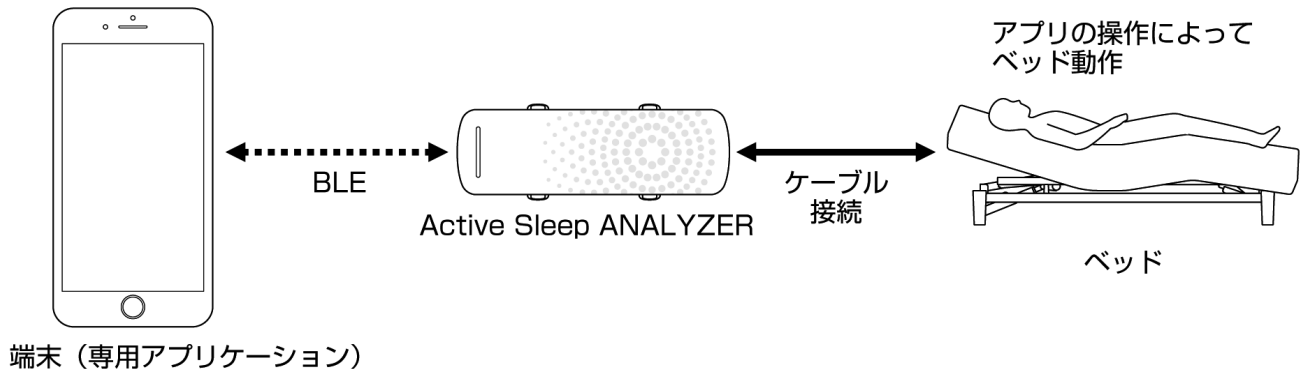


スマートフォンでの操作

専用アプリケーション（Active Sleep App）をインストールしたスマートフォンを操作して、ベッド操作やマットレスの設定ができます。

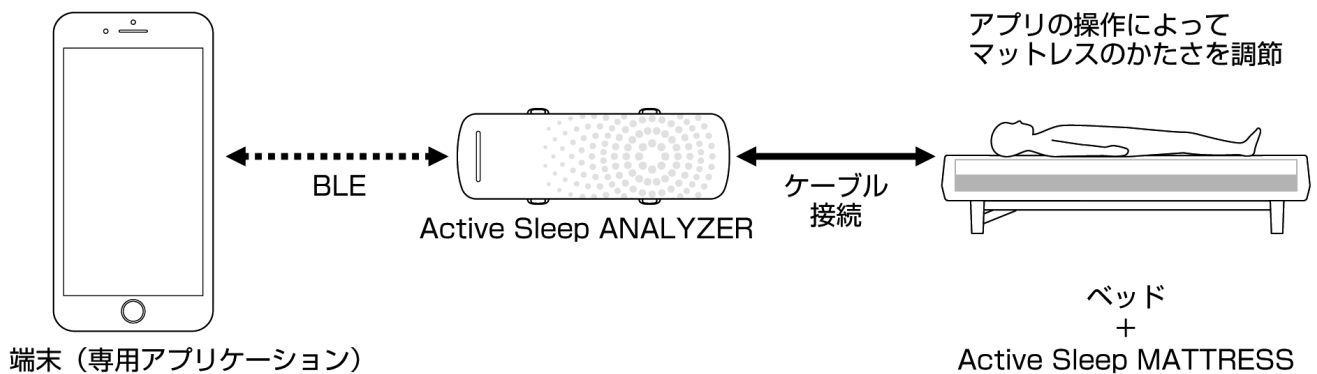
ベッドリモコン

スマートフォンから Bluetooth Low Energy（以下、BLE）接続でベッド操作を行うことができます。



マットレスリモコン

スマートフォンから BLE 接続で Active Sleep MATTRESS（別売）の硬さなどの設定を行うことができます。



専用アプリケーション（Active Sleep App）について



Active Sleep

本製品の機能をご利用になる場合や設定を行う場合は、専用アプリケーション（Active SleepApp）が必要となります。

下記の専用サイトから専用アプリケーションをダウンロードしていただき、お持ちのスマートフォンにインストールしてください。専用アプリケーションのインストール方法や使いかたは専用サイトをご覧ください。

専用サイト：<https://activesleep.jp/app/>



Note

アプリケーションのダウンロードおよびご利用時には別途通信料がかかり、お客さまの負担となります。（アプリケーションのバージョンアップや正常に動作しないことによる再設定などで追加的に発生する通信料を含みます。）



Active Sleep ANALYZER（別売）使用時には、本書だけでなく、Active Sleep ANALYZER の取扱説明書や Active Sleep App の FAQ をご確認ください。

Active Sleep ANALYZER と組み合わせることでスマートフォンによるベッド操作・設定、眠りの自動運転、睡眠の状態表示などができます。不意な動作や設定変更などにより、ベッドの可動部にはさまれたり、ベッドから転落するなどしたりしてけがをするおそれがあります。

スマートフォンによるベッド操作・設定を行う場合は、ベッドが見える位置で操作してください。

隣の部屋などの離れた場所でベッドを操作すると、ベッドの下や内部および周りに人や障害物がないことなどベッドや周りの状態を確認することができず、けがや破損の原因となります。

ラクリアーションについて

本製品の背あげ機能には、ラクリアーションと背あげの2種類があります。操作方法の詳細については、Active Sleep App のFAQ または手元スイッチ（別売）の取扱説明書をご覧ください。

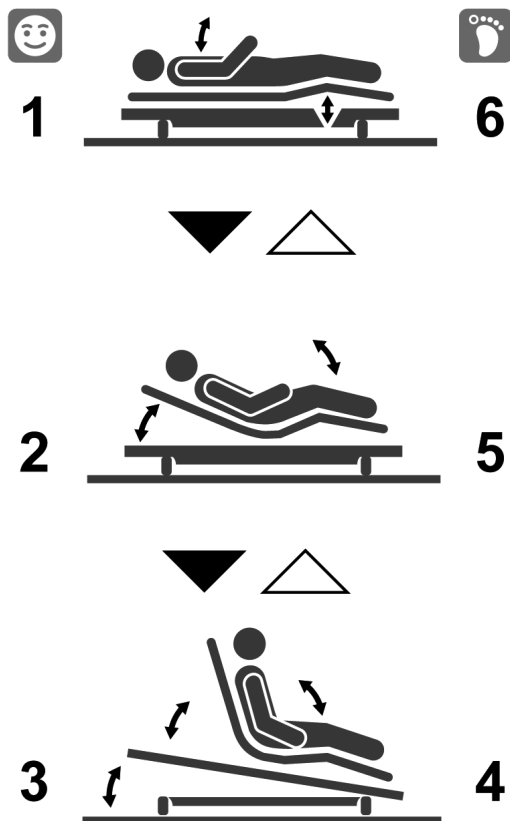
⚠ 警告

ラクリアーションの操作後、ベッドの端に座ったり、ベッドから離れたりする際はベッドの高さに注意してください。

ラクリアーションによる背あげ操作では、ベッドが傾斜するため、ベッドの高さが変わることがあります。足がゆかに着かずに転落・転倒して、けがをするおそれがあります。

ベッドを傾斜させる際は、必要に応じて膝ボトムをあげてください。

ベッドから滑り落ちて、けがをするおそれがあります。



ラクリアーションによる背あげ

1. 背と膝がほぼ同時にあがります。膝が一旦停止し、背はそのままあがります。
2. 膝の停止後、傾斜が始まります。背、傾斜が停止し、膝がさがります。
3. 膝が停止します。（水平まではさがりません）

Note

ベッドから滑り落ちるのを防止するため、膝はあがったままの状態になります。膝の角度を下げたい場合は、ベッドから滑り落ちないことに注意しながら、スマートフォンまたは手元スイッチ（別売）を操作して角度を調節してください。

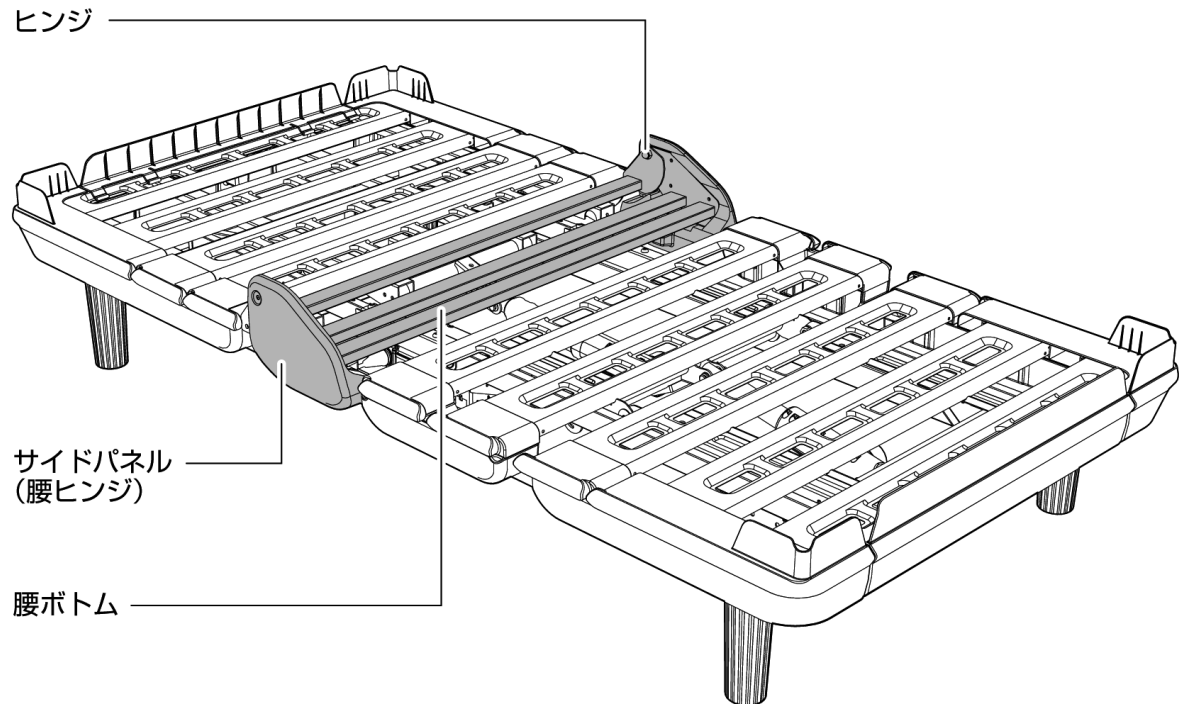
ラクリアーションによる背さげ

4. 背がさがり始めるのと同時に膝があがり始めます。膝が一旦停止し背はそのままさがります。
5. 膝の停止後、傾斜が戻ります。傾斜が 0°になり、背はそのままさがります。
6. その後、背と膝が 0°までさがります。

腰ボトムのヒンジについて

腰ボトムのヒンジについて

本製品は構造上、腰ボトムのヒンジおよびサイドパネル（腰ヒンジ）がボトム面より上に張り出しております。これにより、腰ボトムの左右にあるヒンジを寝ている人の身体の中心に近づけてスムーズな背上げを実現するとともに、マットレスの横へのずれを抑制しています。



Note

ベッドに乗り降りする際は、サイドパネル（腰ヒンジ）に身体をぶつけないように注意してください。また、ベッドの端に座った際にサイドパネル（腰ヒンジ）が足などに当たる場合があります。

ボックスシートについて

注意

強く引っ張ったり、握ったりしないでください。また、先のとがったものを近づけないでください。

ボックスシートが伸びたり、破けたりするおそれがあります。

汗・皮脂・血液などの汚れを付着させたままにしないでください。

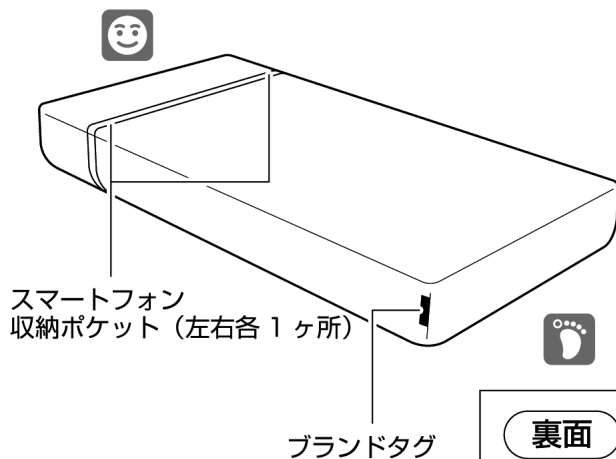
ボックスシートが劣化したり、においやしみが残ったりするおそれがあります。付着した場合は、ベッドからボックスシートを取り外し、お手入れ方法に従って洗濯してください。

 定期点検と日常のお手入れ(P.18)

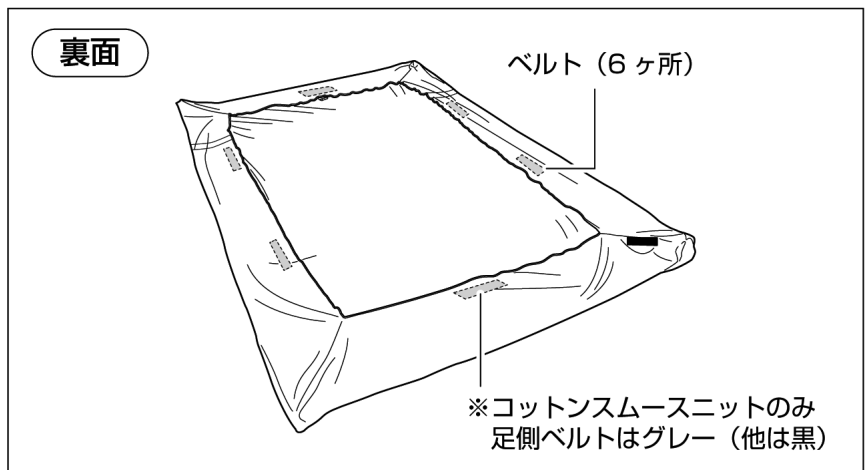
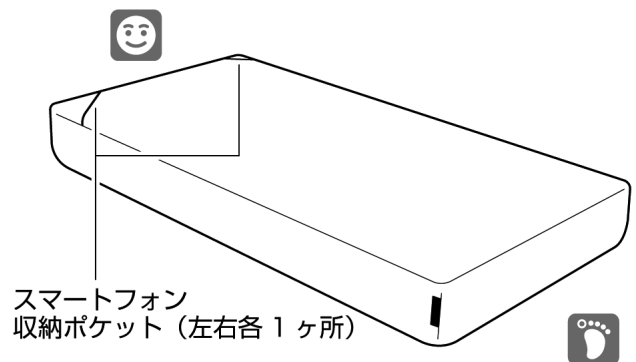
ベッドからボックスシートを取り外す際は、スマートフォン収納ポケットを持たないでください。

収納ポケットが破損するおそれがあります。

コットンスムーズニット



キルトジャガードニット



Note

- ボックスシートは洗濯後に縮むことがあります。
- ボックスシートは生地ごとに色のばらつきが多少あります。
- コットンスムーズニットを開封すると、台紙に沿った折り目が少し白くなっていることがありますが製品には問題ありません。洗濯したり、霧吹きなどで少し濡らしたりすると折り目が目立たなくなります。

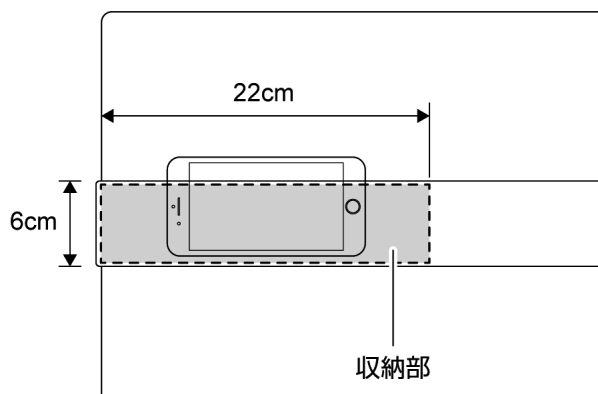
ボックスシートについて

スマートフォンの収納

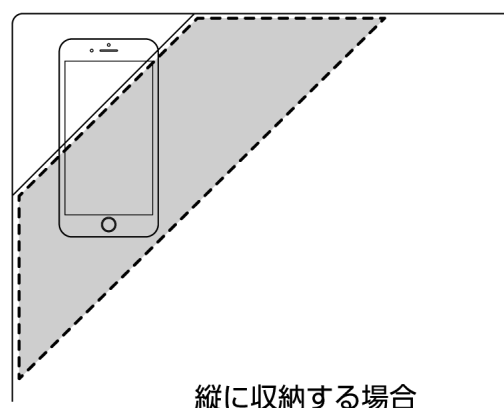
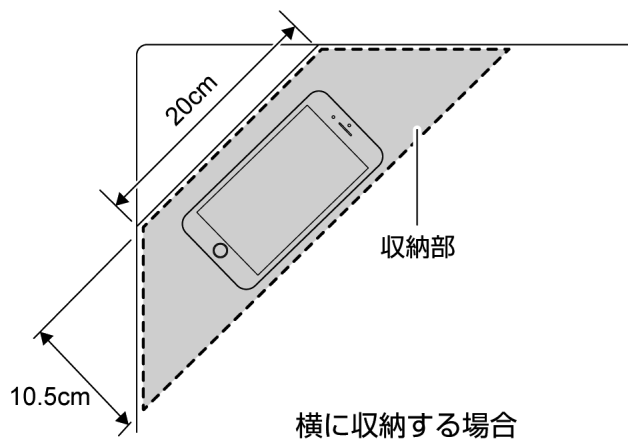
ボックスシートにスマートフォンを収納することができます。（左右各 1 ヶ所）

収納部・収納方法はボックスシートによって異なりますので、図のようにスマートフォンを収納してください。

コットンスムーズニット



キルトジャガードニット



注意

スマートフォンのサイズや収納のしかたに注意してください。

スマートフォンがベッドから落下して、破損するおそれがあります。

スマートフォン収納ポケットにはスマートフォン以外の物を入れないでください。

収納ポケットが破損したり、生地が破けたりするおそれがあります。

安全・安心のために

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度に応じて「警告」と「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

※ 本書をお読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・麻痺など）を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷（打撲・すり傷・切り傷など）を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

使用条件

警告

ベッドに直接取付けて使用するオプションやマットレスなどは、弊社が指定する適合品を使用してください。

指定以外の製品や他社製品と組合せると、意図せぬすき間の発生や製品同士の接触、安定性の低下などにより、けがをしたり、ベッドが故障したりするおそれがあります。

操作が理解できないと思われる方（12歳以下のお子様や認知症の方など）に操作させないでください。

誤ってベッドに身体がはさまれるなど、思わぬけがをするおそれがあります。ベッド操作が可能なスマートフォン（Active Sleep ANALYZER（別売）併用時）や手元スイッチ（別売）に触れる可能性がある場合には、次のいずれかの方法により操作を制限し、誤操作による事故を未然に防いでください。

- 電源プラグを抜く。
- ベッド操作をロック（操作禁止）する。

※ ベッド操作をロック（操作禁止）したい場合は、下記をご覧ください。

スマートフォン：Active Sleep App の FAQ

手元スイッチ（別売）：手元スイッチの取扱説明書

火気に近づけないでください。

ベッドの近くで、ストーブなどの熱器具を使用しないでください。変質・変形・火災などの原因となります。

注意

2人以上で使用しないでください。

このベッドは1人用の設計になっています。2人以上で使用すると、ベッドが破損してけがをするおそれがあります。

最大利用者体重を超える方は使用しないでください。

このベッドの最大利用者体重は 138kg です。最大利用者体重を超える方が使用すると、ベッドが破損してけがをするおそれがあります。

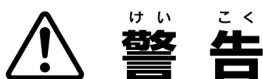
ベッドに安全動作荷重を超える荷重を加えないでください。

ベッドが破損してけがをするおそれがあります。このベッドの安全動作荷重は 1700N（174kgf）です。安全動作荷重は、ベッドを安全に使用できる荷重であり、利用者体重とマットレスやオプションなどの付帯物の合計荷重です。

スプレータイプの殺虫剤をベッドに直接噴射しないでください。

殺虫剤に含まれる溶剤によって、ベッドが破損・変色・溶解するおそれがあります。また、破損・溶解した部分で思わぬけがをするおそれがあります。

ベッド操作・使用時



身体の一部がすき間に入った状態でベッドの操作をしないでください。

- はさまれて、けがをするおそれがあります。
- 特に予測できない行動をとると思われる方や体位を自分で保持できない方には十分注意してください。

ベッド操作を行う際は、動く部分に身体の一部を入れないでください。

- ベッドの可動部とフレームなどとの間にはさまれて、けがをするおそれがあります。
- 2台のベッドを並べて使用する場合は、隣のベッドの動作にご注意ください。
- ベッド操作を行う際は、ベッドの下や内部および周りに人や障害物がないことを確認してください。
- スマートフォン操作でベッドの動作を止めたい場合は、Active Sleep App の FAQ を参照してください。
- 手元スイッチ（別売）の操作でベッドの動作を止めたい場合は、手元スイッチの取扱説明書をご覧ください。

ボトム角度を調節するときは、ベッドをご使用の方の状態に注意してください。

- ベッドをご使用の方がボトム角度調節中に動くと、ベッドから転落したり、すき間にはさまれたりして、けがをするおそれがあります。
- 特に体位を自分で保持できない方は、身体を支えながら操作してください。

ベッドは正しい向きや姿勢で使用してください。

- ベッドの頭側・足側を間違えて寝た状態で背あげ・膝あげ動作を行うと無理な姿勢となり、けがをするおそれがあります。
- うつ伏せや横向き（仰向け以外）で寝た状態での角度調節は、関節を逆に曲げることになり、けがをするおそれがあります。

あがった状態の背ボトムを手すり代わりにしないでください。

つかまったり、立ちあがったりするときなどに支えとして使用すると背ボトムが倒れ、転倒してけがをするおそれがあります。

ベッドを踏み台代わりにしたり、ベッド上で飛び跳ねたりしないでください。

ベッドから転落・転倒してけがをしたり、ベッドが故障したりするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

乳幼児やお子様には使用しないでください。

本製品は乳幼児やお子様向けに設計されていません。ベッドの可動部などに身体の一部をはさみ、けがをするおそれがあります。

ベッドと壁や周りのものとのすき間に注意してください。

- 身体の一部をはさむと、けがをするおそれがあります。

- 特に予測できない行動をとると思われる方や体位を自分で保持できない方には十分注意してください。

ベッドをご使用の方の容体にあわせて使用し、治療中の方は医師に相談をしてください。

- ベッドの操作により容体を悪化させる可能性があります。
- ベッドのご使用に際して不安や疑問があるときは、かかりつけの医師にご相談ください。

ベッドを傾斜させる際は、必要に応じて膝ボトムをあげてください。

ベッドから滑り落ちて、けがをするおそれがあります。



あがっているボトムに乗らないでください。

ボトムの支持部に大きな力がかかり、破損・変形の原因となります。

ベッド操作時はベッド上や周りを確認してください。

- ベッド操作によって、周囲のものを破損させたり、ベッドが破損・変形する原因となったりします。
- ベッド操作によって、ベッド上のものが落下して破損するおそれがあります。

ベッドを傾斜させる際は、ベッド上のものに注意してください。

ベッド上のものが落下して破損するおそれがあります。

ベッドの角に注意してください。

足などをぶつけて、けがをするおそれがあります。

電装品について



コード類（電源コードなど）は正しく配線し、傷つけないでください。

- コード類が破損し、感電・火災のおそれがあります。
- ベッドの可動部でコード類をはさまないようにしてください。
- コード類に重いものを置いたり、無理な力を加えたりしないようにしてください。
- ベッドでコード類を踏みつけないでください。
- 傷んだコード類は修理（交換）を依頼してください。

コード類に足を引っ掛けしないでください。

- 電源プラグやコードが破損し、感電・火災のおそれがあります。
- 転倒して、けがをするおそれがあります。

ベッドや適合オプション以外のコード類は、ベッド内部やベッドの下を通さないでください。

- コード類が破損し、感電・火災のおそれがあります。
- やむを得ずその他の機器のコード類をベッド内部やベッドの下を通す場合は、ベッドの可動部などでコード類を圧迫するなどしないでください。

電子治療器を使用するときは、電源プラグを抜いてください。

電子治療器（マイクロ波治療器、超短波治療器など）を同時に使用した場合、ベッドの故障や誤動作の原因となります。なお、他の ME 機器と併用するときは、安全をご確認の上で使用ください。

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。

電源コードのみを持って引っ張るとコードが傷んで、感電・火災のおそれがあります。

お手入れや掃除、ベッドの移動などの際は、電源プラグを抜いてください。

誤操作によりベッドが動作し、けがをするおそれがあります。

電源プラグに無理な力を加えないでください。

電源プラグが破損し、感電・火災のおそれがあります。

電源プラグにほこりなどを付着させないでください。

- 湿気などで絶縁不良となり、感電・火災のおそれがあります。
- 電源プラグにほこりなどが付着した場合は、乾いた布などでよく拭き取ってください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電したり、故障したりするおそれがあります。

アクチュエーター（モーター）などの電装品に水などをかけないでください。

感電したり、故障したりする原因となります。誤って水などをかけてしまった場合は、電源プラグをコンセントから抜き、パラテクノコールセンターまでご連絡ください。

アクチュエーター（モーター）に異音や振動が発生した際は、ベッドを使用しないでください。

ベッドが誤動作してけがをしたり、ベッドが故障したりするおそれがあります。電源プラグをコンセントから抜き、パラテクノコールセンターまでご連絡ください。

点検・修理について



お客様による修理・改造はしないでください。

意図せぬすき間の発生や異常動作などにより、けがをするおそれがあります。

ベッドは定期的に点検してください。

使用の頻度や環境により、製品は摩耗・劣化します。定期的に各部のゆるみ、可動部の動作、破損の有無などを点検してください。思わぬけがをするおそれがあります。

被災したベッドは点検・修理を依頼してください。

地震・火災・水害などで被災したベッドを使用しないでください。感電や火災、ベッドの動作異常により、けがをするおそれがあります。パラテクノコールセンターまで点検・修理をご依頼ください。

設置上の注意

ベッドを設置するにあたって、下記の注意事項を守ってください。ベッドを組み立て・設置した後に部屋の中の移動や向きの変更が困難な場合があります。

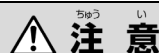


電源プラグの抜き差しができなくなる場所には、ベッドを設置しないでください。

- 誤操作を防止するために、電源プラグを抜くことが必要になる場合があります。
- 誤操作によるけがをするおそれがあります。

ベッドの電源は直接コンセントからとり、タコ足配線は行わないでください。

コンセントや延長コードの容量を超える電気製品を同時に接続して使用すると、電源コードや電源プラグが発熱して火災のおそれがあります。



ベッド周辺のスペースを確保してください。

ベッドを操作する際、周りの家具備品、部屋の構造物などに当たらないことを確認してください。家具備品や構造物などが破損するおそれがあります。

ベッド使用時に、ゆかにかかる荷重に耐えられる場所に設置してください。

寝具およびオプションやベッドを使用する方の体重を加えた総質量が、ベッド使用時にゆかにかかる荷重となります。この荷重に耐えられる場所に設置してください。ゆかなどが破損するおそれがあります。

以下の場所への設置は避けてください。故障の原因となります。

- 直射日光の当たる場所
- 冷暖房器による冷気や暖気が直接当たる場所
- 過度の水蒸気や油蒸気のかかりやすい場所
- 高温・多湿・低温・乾燥した場所
- ほこり・煙・塩分・イオウ分・腐食性物質などの多い場所
- 換気の悪い場所
- 振動や衝撃のある場所
- ゆかが水平でない場所

畳やじゅうたんなどの上で長期間使用する場合やビニル系のゆか材の上で使用する場合は、脚座の下に敷物などを敷いてください。

材質によってはゆか材がへこむおそれがあります。また、ゆか材が変色するおそれがあります。

設置上の注意

ゆかへの荷重について

ベッド使用時にゆかにかかる荷重は以下の通りです。
この荷重に耐えられる場所に設置してください。

シングルの場合

ベッド（最大 64kg）*
+
マットレス・オプションなど
+
使用する方の体重

※ ボックスシーツ（1kg）を含む

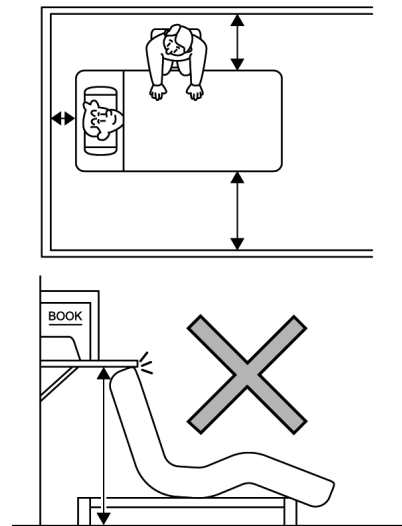
セミダブルの場合

ベッド（最大 68.5kg）*
+
マットレス・オプションなど
+
使用する方の体重

※ ボックスシーツ（1.5kg）を含む

周辺スペースの確認

ベッド周辺のスペースを確認して設置してください。



(1) 壁とベッド頭側の間

(2) 壁とベッド左右の間

ベッドから乗り降りするときに、必要なスペースを確保してください。

(3) 高さ

- 背あげ・傾斜あげ・ラクリアモーションを操作したときに、壁や梁、周りのものに当たらない位置に設置してください。
- キャスター（別売）を取り付けた場合、2cm 高くなります。

定期点検と日常のお手入れ

定期点検

ベッドを安全にご使用いただくために、1 年に 1 回は定期的に点検してください。使用の頻度や環境により製品は摩耗・劣化します。定期的に各部のゆるみ、可動部の動作、破損の有無などを点検してください。

- 別冊の組立手順書にある点検項目をご覧ください。
- 異常が認められた場合や詳しい点検を希望される場合は、パラテクノコールセンターまでお問い合わせください。

 お問い合わせ先(P.34)

日常のお手入れ

ベッドを快適にご使用いただくためには、日常のお手入れが大切です。下記の要領でベッドを清潔にしてください。

警告

お手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

誤操作により、はさまれてけがをするおそれがあります。

ベッドに水をかけて掃除しないでください。

感電するおそれがあります。

注意

お手入れするときは、ベッド各部の突起部分に注意してください。

足などをぶつけて、けがをするおそれがあります。

ベッド本体

汚れの落とし方

1. 水で薄めた中性洗剤にひたした布をよくしぼって拭いてください。
2. 水でひたした布をよくしぼって、残った洗剤分を拭き取ってください。
3. 乾いた布で残った水分を拭き取ってください。

消毒のしかた

下記の消毒剤を指定の濃度や消毒剤の取扱説明書などの指示に従ってご使用ください。

消毒剤	指定の濃度
消毒用エタノール	76.9～81.4%
塩化ベンザルコニウム（オスバンなど）	～0.2%
塩化ベンゼトニウム（ハイアミンなど）	～0.2%
グルコン酸クロルヘキシジン（ヒビテンなど）	～0.05%
次亜塩素酸ナトリウム（ミルトンなど）	～0.05%

Note

- オゾン殺菌器やオートクレーブ滅菌器などには対応できません。
- ボックスシーツは消毒しないでください。

注意

揮発性のもの（シンナー、ベンジン、ガソリンなど）やクレゾールは使用しないでください。

変色・変質するおそれがあります。

消毒剤を使用する場合は、指定以外の薬品を使用しないでください。

破損・変質するおそれがあります。

中性洗剤を使用した場合は、その後水拭きをしてください。

水拭きをしないと樹脂の部分が割れるおそれがあります。

定期点検と日常のお手入れ

ボックスシーツ

**注 意**

ボックスシーツを取り外す際は、無理矢理引っ張らないでください。
ボトムのパネルに掛けているベルトを外してから、ベッドからボックスシーツを取外してください。パネルのフックやボックスシーツが破損・変形するおそれがあります。

下記の要領でボックスシーツを清潔にしてください。

- 素材の特性上、使用や洗濯時の摩擦により毛羽立ちや毛玉が発生し、他のものに付着することがあります。
- 表面を強くこすったり、粘着式クリーナーのご使用はお避けください。
- 洗濯ネットを使用してください。
- ボックスシーツは他のものと一緒に洗濯しないでください。
- 乾燥機やアイロンを使用しないでください。
- 品質表示ラベルの洗濯記号に従ってください。

洗濯記号	意 味
	● 洗濯機で弱い洗濯処理ができます。 ● 洗濯の液温は 40℃が限度です。
	● 酸素系漂白剤による漂白処理はできません。 ● 塩素系漂白剤による漂白処理はできません。
	洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができません。
	つり干しがよいです。 ※ コットンスモースニットのみ
	日陰でのつり干し乾燥がよいです。 ※ キルトジャガードニットのみ

洗濯記号	意 味
	アイロン仕上げ処理はできません。
	ドライクリーニング処理はできません。
	普通操作のウェットクリーニング処理ができます。

Note

コットンスモースニットは長年使用したり、繰り返し洗濯したりすると、生地強度が低下する場合があります。

オプション／マットレス

添付されている取扱説明書の指示に従ってください。

長期保管と移動（移設）

長期保管

警告

ベッドの電源プラグはコンセントから抜いてください。

お子様のいたずらなどによる予期せぬ事故や不具合が発生するおそれがあります。

- 高温・多湿・低温・乾燥・ほこりの多い場所を避けてください。
- 温度－10～50℃、湿度 30～90% RH の環境で保管してください。
- オーナースマニュアル（取扱説明書）・組立手順書（別冊）を紛失しないよう、大切に保管してください。
- ベッドをフラットの状態にしてください。
- ボックスシートはベッドから外して、高温・多湿な場所を避けて保管してください。
- ベッドの上にはマットレス以外のものを載せないでください。
- ベッドは壁に立て掛けたりせず、水平なゆかに水平のまま保管してください。
- 電源プラグをコンセントから抜いて、電源コードをはさんだり踏んだりしない場所に束ねておいてください。
- 使用を再開される場合は、別冊の組立手順書にある点検項目に従って点検を行ってください。

移動（移設）

警告

ボトムやパネル、ボックスシートを持って、ベッドを移動させないでください。

ベッドが落下してけがをしたり、ベッドやボックスシートが破損・変形したりするおそれがあります。ベッドを移動させる場合は、ベッドを分解するかキャスター（別売）をご使用ください。

- キャスターを付けたベッドを移動させる際は、ベースフレームを持ってください。
- ベッドの分解や組立は、直接弊社までお問い合わせください。

 お問い合わせ先(P.34)

停電・故障時の操作

停電時やベッドの故障時にベッドを操作する場合は、以下の方法で行ってください。

- 手動による操作

停電時やベッドの故障により、背ボトムがさげられなくなった場合、手動で背ボトムをさげることができます。

- スマートハンドル（別売）による操作

停電やベッド故障時にスマートハンドルをアクチュエーターのケーブルに接続して、ベッドの操作を行うことができます。

Note

停電時以外の理由で背ボトムがさげられなくなった場合、ベッドのチェックを行い、故障している場合にはパラテクノコールセンターまでご連絡ください。

☎ 故障かな？と思ったら(P.26)

☎ お問い合わせ先(P.34)

手動による操作



作業は2人以上で行ってください。

手や腕などをはさまれて、けがをするおそれがあります。

電源プラグを抜いて、作業を行ってください。

ベッドが不意に動き、けがをするおそれがあります。

使用する工具

ラジオペンチまたはプライヤー（小）

背さげのしかた

1. ベッドの電源プラグをコンセントから抜く。
2. サイドパネルのフックからベルトを外し、ボックスシートをベッドから取り外す。
3. マットレスや寝具などをベッドから降ろす。



4. 背ボトムを支える。

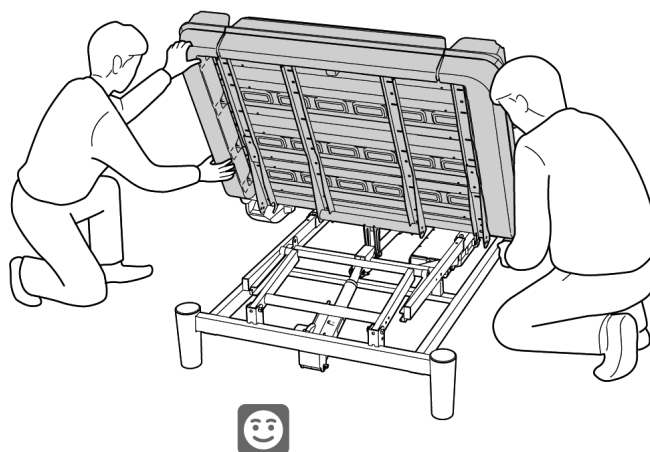


背ボトムをしっかり持ってください。

背ボトムが倒れて、けがをするおそれがあります。

ボックスシートを付けたまま、背ボトムを支えないようにしてください。

ボックスシートが滑って、背ボトムが不意にさがり、けがをするおそれがあります。ボックスシートを取り外してからボトムを支えてください。



停電・故障時の操作

5. スナップピンを取り外す。
6. 背アクチュエーターを手で支えながら連結ピンを取り外す。

背ボトムが自由に動きます。

注意

アクチュエーターをゆかに落とさないよう注意してください。けがをしたり、ゆかを傷つけたりするおそれがあります。

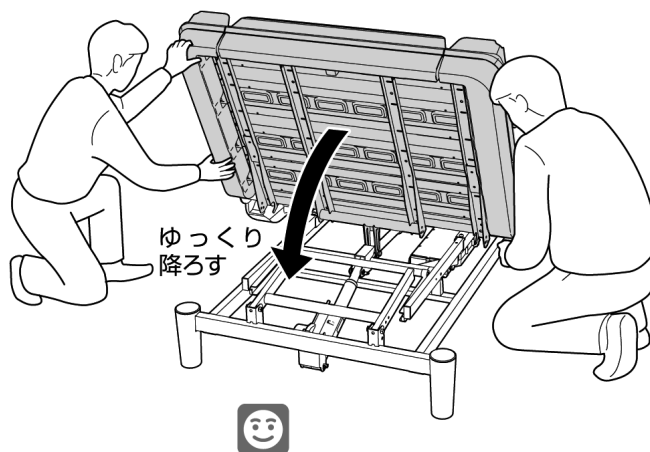
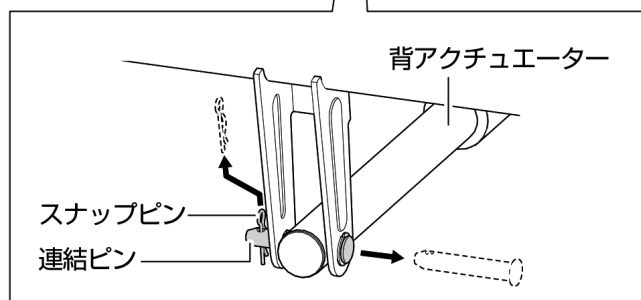
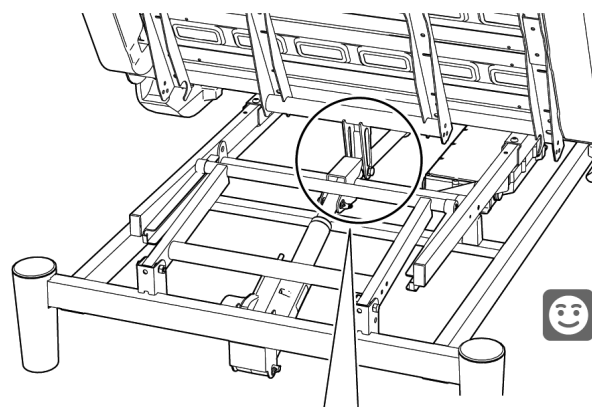
Note

- スナップピンを取り外す際は、ラジオペンチなどで先端部をはさんで引っ掛けて作業を行うと取り外しが容易です。
- 取り外した連結ピンは、元の状態に戻すときに使用しますので、紛失しないように保管してください。

7. 背ボトムをゆっくり降ろす。

Note

停電や故障から復帰後、元の状態に戻すまで、電源プラグはコンセントから抜いたままにしてください。



戻しかた

停電時に手で背さげを行った場合は、電源の復帰後、「背さげのしかた」の手順を逆に行ってベッドを元の状態に戻してください。

Note

連結ピンは、手で背さげしたときに取り外したものを使用してください。



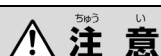
スナップピンは、再利用しないでください。

ベッドが破損して、けがをするおそれがあります。新しいスナップピンは、パラテクノコールセンターまでご依頼ください。

 お問い合わせ先(P.34)

スマートハンドル（別売）による操作

スマートハンドルで、「背あげ／背さげ」「膝あげ／膝さげ」「傾斜さげ」の操作を行うことができます。



スマートハンドル操作時は、ベッドの電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してください。

スマートハンドル操作時にスマートフォンなどでベッドを操作すると、ベッドが故障するおそれがあります。

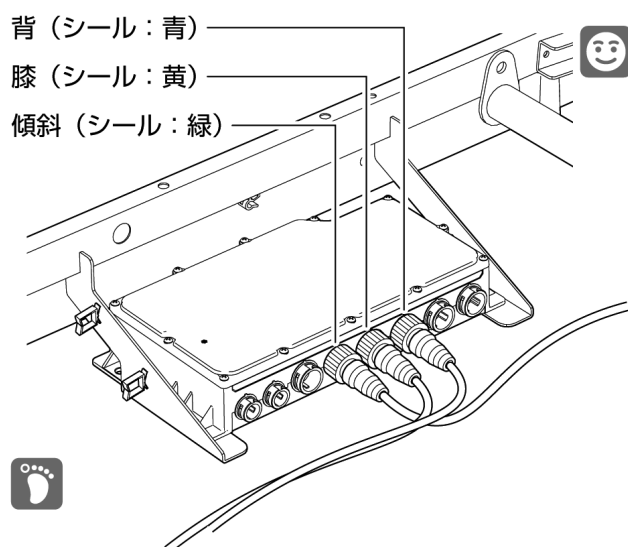
ここでは下記の説明を記載しています。安全にお使いいただくための注意事項や取扱方法などは、スマートハンドルの取扱説明書をご覧ください。

- アクチュエーターケーブルの接続位置
- スマートハンドルの取り付けかた
- スマートハンドルの使いかた

Note

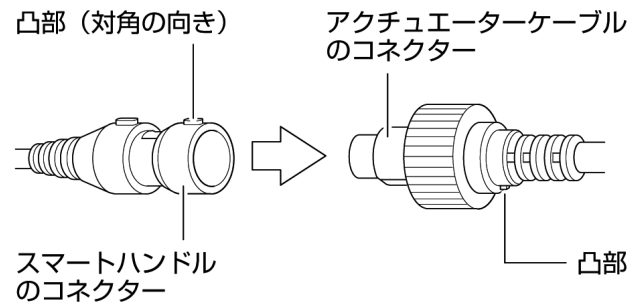
ベッドの故障状況によっては、操作ができない場合があります。

アクチュエーターケーブルの接続位置



スマートハンドルの取り付けかた

1. ベッドの電源プラグをコンセントから抜く。
2. アクチュエーターケーブルのコネクタに手が届く位置から手を入れ、操作したい部位のアクチュエーターケーブルのコネクターキャップを反時計回りに回して、コントロールボックスの差込部からコネクタを引き抜く。
3. アクチュエーターケーブルのコネクターの凸部とスマートハンドルのコネクターの凸部が対角の向きになるように差し込む。



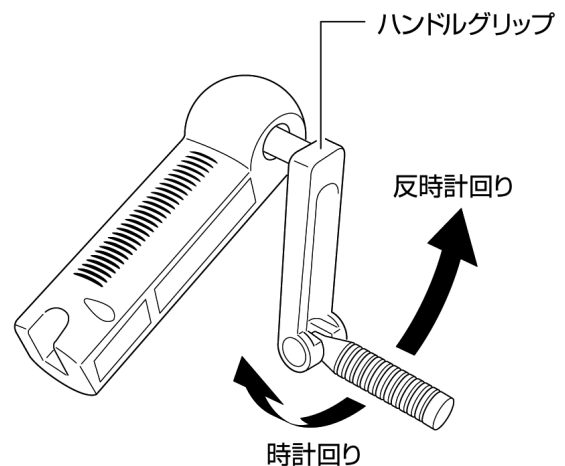
スマートハンドルの使いかた

ベッドの動作方向とハンドルグリップの回転方向は以下になります。

- あげ（頭・足）：反時計回り
- さげ（頭・足・傾斜）：時計回り

Note

- 傾斜のあげは操作できません。
- ハンドルグリップを回転させる速度が遅いと、ベッドが動作しない場合があります。回転速度の目安は、1秒間に2回転です。ベッドの動き出しは最も電力を消費するため、1秒間に2回転の回転速度ではベッドが動かない場合があります。ベッドが動かない場合は、動き出しのみ回転速度を速くしてください。
- ベッド動作には空走があり、ハンドルグリップを回してもすぐにベッドが動作しない場合があります。空走とはベッドは動作せず、アクチュエーターのみが動いている状態です。しばらくハンドルグリップを回し続けてください。
- あげ動作（背・膝のみ）をする場合、使用者体重は 80 kg（マットレスやオプションなどの付帯物を含まず）以下を目安としてください。80 kg を超えるとハンドルグリップが重くなり、操作が困難となります。



故障かな？と思ったら



被災したベッドは点検・修理を依頼してください。

地震・火災・水害などで被災したベッドを使用しないでください。感電や火災、ベッドの動作異常により、けがをするおそれがあります。パラテクノコールセンターまで点検・修理をご依頼ください。

- 故障でない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度各項目をチェックしてください。
- チェック・処置をしても正常に動作しない場合は、ただちにベッドの使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、パラテクノコールセンターまで修理をご依頼ください。
- 故障や一時的異常の際に、スマートフォンや手元スイッチの表示パネルにエラーコードが表示されることがあります。エラーコードの内容は、下記をご確認ください。

スマートフォン：Active Sleep App の FAQ

手元スイッチ（別売）：手元スイッチの取扱説明書

- 電動で背さげをできない場合は、手動またはスマートハンドル（別売）で背さげを行ってください。

🔌 停電・故障時の操作(P.21)

📞 お問い合わせ先(P.34)

状態（症状）	チェック	処 置
ベッドが動作しない。	ベッドの電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ベッドとスマートフォンとの接続が切れていませんか？	Active Sleep ANALYZER の取扱説明書を参照して、再度接続してください。
	ベッドを連続運転させましたか？	20～60 分間放置してください。
	Active Sleep ANALYZER のベッド接続ケーブルのコネクターが Active Sleep ANALYZER のケースまたはベッドのコントロールボックスから抜けていませんか？	Active Sleep ANALYZER のベッド接続ケーブルのコネクターを Active Sleep ANALYZER のケースまたはベッドのコントロールボックスに差し込んでください。
	手元スイッチ（別売）のコネクターがコントロールボックスから抜けていませんか？	手元スイッチのコネクターをコントロールボックスに差し込んでください。

故障かな？と思ったら

状態（症状）	チェック	処 置
	アクチュエーターのコネクターがコントロールボックスから抜けていませんか？	アクチュエーターのコネクターをコントロールボックスに差し込んでください。
	操作禁止の設定になっていませんか？	● Active Sleep App の設定画面からベッド操作禁止を解除してください。 ● 手元スイッチの取扱説明書を参照して、ベッド操作禁止を解除してください。
	スマートフォンと手元スイッチを同時に操作していませんか？	スマートフォンまたは手元スイッチのどちらかで操作してください。
各ポジションが正常にとれない。	可動部分に障害物はありませんか？	障害物を取り除いてください。
ベッドから異音がする。	足ボトムの足あげステーの取付位置がずれていませんか？	組立手順書を参照して、足あげステーを指定の位置に取り付けてください。
ベッドがガタガタする。	ボトムの固定がゆるんでいませんか？	組立手順書を参照して、ボトムを固定してください。
	足ボトムの足あげステーの取付位置がずれていませんか？	組立手順書を参照して、足あげステーを指定の位置に取り付けてください。
	脚座は正しく取り付けられていますか？	組立手順書を参照して、脚座を正しく取り付けてください。またプッシュリベットで確実に固定してください。
ベッドの移動ができない (キャスター取付時のみ)	キャスター（別売）がロックされていませんか？	キャスターのロックを解除してください。 (4ヶ所)

オプション／マットレス

ここに記載されている製品以外を使用する場合は、直接弊社までお問い合わせください。各製品の品番は、段ボール箱・製品識別表示ラベルに記載されています。

※ 製品識別表示ラベル上は、RQ****、NN****、RC****と表示されています。

例) NN1030 ➡ NN-1030 を示します。

Note

適合品は、仕様の変更や組合せなどにより変わる場合があります。また、新製品や製品の販売終了により、適合品が記載されていない場合があります。適合品についてご不明な点は、販売店または直接弊社までお問い合わせください。

📞 お問い合わせ先(P.34)

警告

正しい組合せを確認した上でご使用ください。

誤った組合せで使用すると、思わぬけがや故障の原因となります。

適合表に記載の適合品を使用してください。

意図せぬすき間の発生や製品の破損・変形などにより、けが・ベッドの故障のおそれがあります。

使用するときは、各製品の取扱説明書をお読みください。

誤った使用をすると、思わぬけがや故障の原因となります。

オプション適合表

製品名	品 番
Active Sleep ANALYZER	NN-1030D
キャスター	RQ-PA1C
手元スイッチ	RC-10C0
脚座ゴムシート	KQ-P732
脚座カーペット	KQ-P731
スマートハンドル	NN-2000

マットレス適合表



マットレスを設置しない状態では、ベッドを使用しないでください。

ボトムのスき間や穴に手や足の指などがはさまれて、けがをするおそれがあります。

このベッドには、弊社が指定する適合品のマットレスを組合せてご使用ください。

弊社が指定する適合品以外のマットレスと組合せると、寸法や折れ曲がりの点で適合しないだけでなく、意図せぬすき間などにはさまれてけがをしたり、ベッドに負担をかけて故障の原因となったりします。

品名	品番		厚さ (cm)
	シングル	セミダブル	
Active Sleep MATTRESS	MS-C700NS	MW-C700NS	16
スマートスリープアクア	MS-C200N	MW-C200N	15.5
スマートスリープベーシック	MS-C200N B9008	MW-C200N B9007	15.5

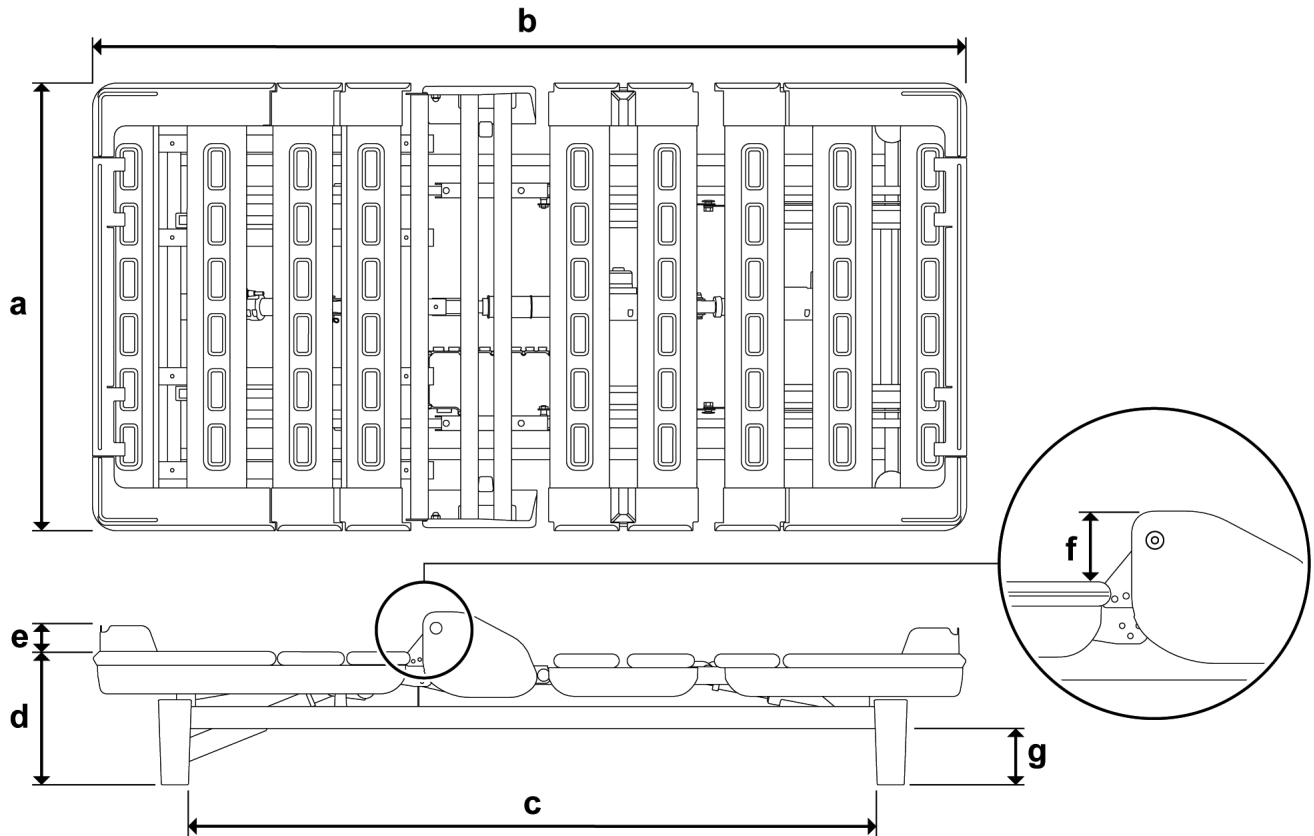
Note

- Active Sleep MATTRESS をご使用になる場合は、Active Sleep ANALYZER（別売）と組み合わせてスマートフォンで操作するか、専用の操作パネル（RC-2020）を接続する必要があります。詳細については Active Sleep MATTRESS の取扱説明書をご覧ください。
- 詳細な取り扱いは、マットレスの取扱説明書をご覧ください。
- マットレスはベッドの幅・長さにあわせたものをご使用ください。
- 仕様変更などにより、本書の記述と一部異なる場合があります。ご不明な点は直接弊社までお問い合わせください。

 お問い合わせ先(P.34)

仕様

製品寸法



品番（※1）	RA-3□50△	RA-3□70△
ベッドの種類	シングル	セミダブル
a 全幅	101.5 cm	124.5 cm
b 全長	198.0 cm	
c 脚座間の長さ	156.5 cm	
d ボトム高さ（※2）	30.0 cm	
e ボトム上面～エンドパネル上端	6.5 cm	
f ボトム上面～サイドパネル（腰ヒンジ）上端	9.5 cm	
g ゆか～ベースフレーム下面（※2）	13.0 cm	

※1 品番の□、△には下記の内容が入ります。

□：4（Active Sleep ANALYZER なし）・9（Active Sleep ANALYZER あり）

△：A（アースグリーン）・B（ミストレッド）・F（モダングレー）・G（ナイトブルー）・H（ライトブラウン）

※2 キャスター（別売）を取り付けた場合、2cm 高くなります。

ベッド本体

品番（※1）		RA-3□50△	RA-3□70△
ベッドの種類		シングル	セミダブル
製品質量（※2）		64kg	68.5kg
モーター数		3	
電源コード長さ		有効長さ 3m	
主な材質	ボトム	スチール製...電着・粉体塗装仕上げ（一部樹脂成形品）	
	駆動部	スチール製...電着・粉体塗装仕上げ（一部樹脂成形品）	
	パネルセット	ポリプロピレン、発泡ポリプロピレン	
	ボックスシート	コットンスムーズニット：綿 100%（ポケット部：ポリエステル 100%） キルトジャガードニット：天面...ポリエステル 86.8%、綿 13.2% 側面...綿 100%	
最大利用者体重		138kg	
安全動作荷重（※3）		1700N（174kgf）	
動作保証条件		10～40℃ / 30～75%RH	
動作範囲 （※4）	背あげ角度／所要時間	0～65±6.5° / 30 秒	
	膝あげ角度／所要時間	0～30±3° / 19 秒	
	傾斜角度／所要時間	0～10±1° / 24 秒	
耐用期間		8 年	

※1 品番の□、△には下記の内容が入ります。

□：4（Active Sleep ANALYZER なし）・9（Active Sleep ANALYZER あり）

△：A（アースグリーン）・B（ミストレッド）・F（モダングレー）・G（ナイトブルー）・H（ライトブラウン）

※2 ボックスシートの製品質量を含みます。別売の Active Sleep ANALYZER 併用時は、製品質量が 1kg 増加します。

※3 ベッドを安全に使用できる荷重。（利用者体重とマットレスやオプションなどの付帯物の合計荷重）

※4 眠りの自動運転やメモリーポジション設定時（別売の Active Sleep ANALYZER 併用時に使用可能）は傾斜角度や所要時間が異なります。

電装品

形式	リニアアクチュエーター（DC モーター）
電源電圧・周波数	AC100V 50/60Hz
消費電力	背あげ：50W 以下 膝上げ：35W 以下 傾斜：100W 以下 連動動作：125W 以下
待機電力	2W 以下
最大連続使用時間	3 分（休止時間：57 分 ※）

※ ベッドを最大連続使用時間（3 分）動作させた場合、電装品を加熱から保護するための時間。

アフターサービスについて

保証書

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、記載内容をよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

販売店名・お買い上げ日の記入がない場合は、品番・販売店・お買い上げ日が確認できるように、製品をお買い上げの領収書などを保証書と一緒に保管してください。

修理を依頼されるとき

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」に従って調べてください。それでも直らないときは、ベッドの電源プラグをコンセントから抜いて、弊社製品の修理受付窓口であるパラテクノコールセンターまでご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- 品名、品番
- 製品識別表示ラベルの番号
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- お名前、ご住所および電話番号

消耗部品について

ボックスシーツは消耗部品です。

保証期間内のとき

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも修理が有償になる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間が過ぎているとき

修理により使用できる製品については、ご要望により有償で修理いたします。

部品の最低保有年数

弊社ではこのベッドの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間を設けております。

最低保有年数：製造打ち切り後8年

お問い合わせ先

製品のアフターサービスについてご不明な場合、お買い上げの販売店、パラテクノコールセンターまたは Active Sleep 専用ダイヤルまでお問い合わせください。

製品の故障や不具合等のお問い合わせ

パラテクノコールセンター

電話番号：0120-54-8639（フリーダイヤル）

受付時間：平日 8:00 ～ 18:00 / 土・日・祝日 9:00 ～ 17:00 （年始は休業いたします）

【パラテクノ株式会社について】 弊社製品の修理や保守点検などの各種サービスを実施する会社です。

アプリや通信に関するお問い合わせ

Active Sleep 専用ダイヤル

電話番号：0120-98-4964（フリーダイヤル）

Eメール：activesleep-support@paramount.co.jp

受付時間：9:00～17:00（1/1～1/3 は休業いたします）

パラマウントベッド株式会社 直営店

眠りギャラリー TOKYO	〒104-0031	東京都中央区京橋 1 丁目 6 番 1 号三井住友海上テアポビル 1 階	(03)5250-1515(代)
眠りギャラリー SAPPORO	〒060-0062	札幌市中央区南 2 条西 13 丁目 318 番地 11	(011)219-8800(代)
眠りギャラリー NAGOYA	〒461-0001	名古屋市東区泉 1 丁目 20 番 17 号	(052)963-6800(代)
眠りギャラリー OSAKA	〒550-0001	大阪市西区土佐堀 2 丁目 3 番 33 号 7 階	(06)6443-6565(代)
眠りギャラリー FUKUOKA	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3 丁目 14 番 20 号	(092)461-0666(代)

パラマウントベッド株式会社

本 社	〒136-8670	東京都江東区東砂 2 丁目 14 番 5 号	(03)3648-1111（大代）
東京支店	〒136-8670	東京都江東区東砂 2 丁目 14 番 5 号	(03)3648-1171（代）
札幌支店	〒060-0062	札幌市中央区南 2 条西 13 丁目 318 番地 11	(011)271-1181（代）
仙台支店	〒984-0015	仙台市若林区卸町 2 丁目 3 番地の 3	(022)239-5211（代）
さいたま支店	〒336-0967	さいたま市緑区美園 3 丁目 23 番 1	(048)878-0100（代）
横浜支店	〒194-0004	東京都町田市鶴間 5 丁目 3 番 33 号	(042)795-8800（代）
名古屋支店	〒461-0001	名古屋市東区泉 1 丁目 20 番 17 号	(052)963-0600（代）
大阪支店	〒550-0001	大阪市西区土佐堀 2 丁目 3 番 33 号	(06)6443-8791（代）
高松営業所	〒761-8031	高松市郷東町 2 2 3 番 1	(087)881-8900（代）
広島支店	〒733-0011	広島市西区横川町 3 丁目 8 番 5 号	(082)293-1311（代）
福岡支店	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3 丁目 14 番 20 号	(092)461-1131（代）



保証書

品 名	Active Sleep BED	品 番	RA-3□50△ RA-3□70△
保証期間	1 年 間	保証対象	本 体

★	お買い上げ日		
お客様	お 名 前		
	ご 住 所	〒 □□□-□□□□ ☎ ()	
★	販売店		
	店 名		
	住 所	☎ ()	

★印欄の情報が確認できない場合は無効となりますので販売店から発行された★印欄の情報が確認できる領収書などを、本保証書と一緒に保管してください。この保証書は、本書の記載内容に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証規定

- 保証期間内（お買い上げの日より1年間）に、正常なご使用状態において故障した場合は、無償で修理いたします。
- 次のような場合は、保証期間内でも修理は有償となります。
 - 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
 - 弊社が指定する適合品以外の製品と組合せて使用したことによる故障および損傷
 - お買い上げ後の移動、設置、落下あるいは輸送による故障および損傷
 - 火災、煙害、異常電圧および地震、雷、風水害、その他、天災地変などによる故障および損傷
 - 保証書のご提示がない場合
 - 本保証書の保証期間および販売店名が確認できない場合
 - 字句を書き換えるなどの不正行為が発覚した場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

● This warranty is valid only in Japan.

修理実施日	修 理 内 容	担当者

※この保証書は、本書に明示した期間、条件の基において無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはパラテクノコールセンターまでお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書の中の「アフターサービスについて」をご覧ください。

パラマウントベッド株式会社 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号